

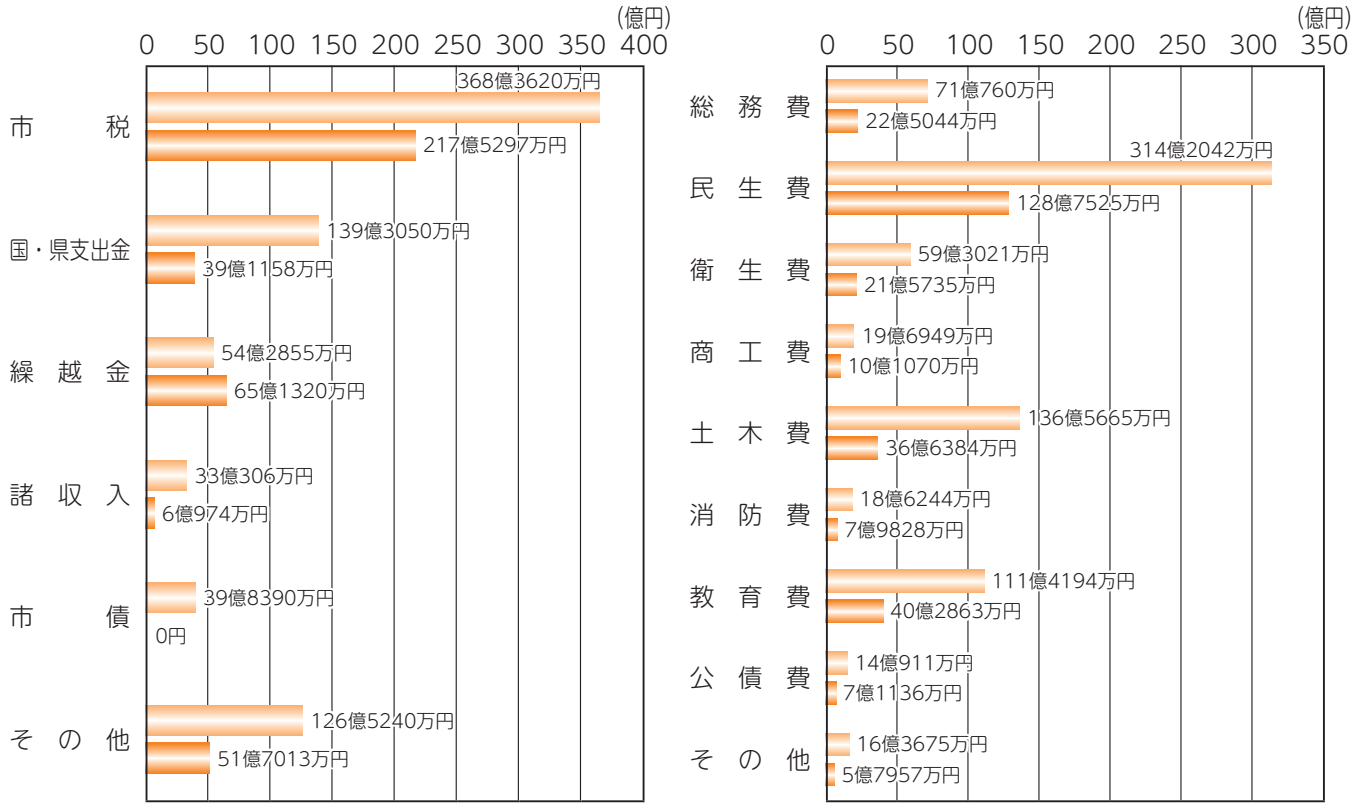
一般会計予算執行状況

◆一般会計（歳入）

予算現額 761億3461万円
収入済額 379億5762万円
収 入 率 49.9%

◆一般会計（歳出）

予算現額 761億3461万円
支出済額 280億7542万円
執 行 率 36.9%



特別会計・企業会計予算執行状況

◆特別会計

会計区分	予算現額	収入済額	支出済額
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業	6億5694万円	7億1036万円	887万円
刈谷野田北部土地区画整理事業	1億6652万円	7615万円	4478万円
国民健康保険	117億2340万円	44億3440万円	43億190万円
後期高齢者医療	22億3873万円	8億4499万円	4億8381万円
介護保険	106億7512万円	50億8747万円	39億9077万円

◆企業会計

区分			予算現額	執行額
水道事業	収 益 的	収 入	28億9591万円	10億6346万円
		支 出	31億1541万円	7億2485万円
	資 本 的	収 入	7億6307万円	3097万円
		支 出	17億5987万円	1億9391万円
下水道事業	収 益 的	収 入	36億3970万円	12億6701万円
		支 出	36億3966万円	6億1063万円
	資 本 的	収 入	25億6450万円	7億620万円
		支 出	33億9577万円	21億3200万円

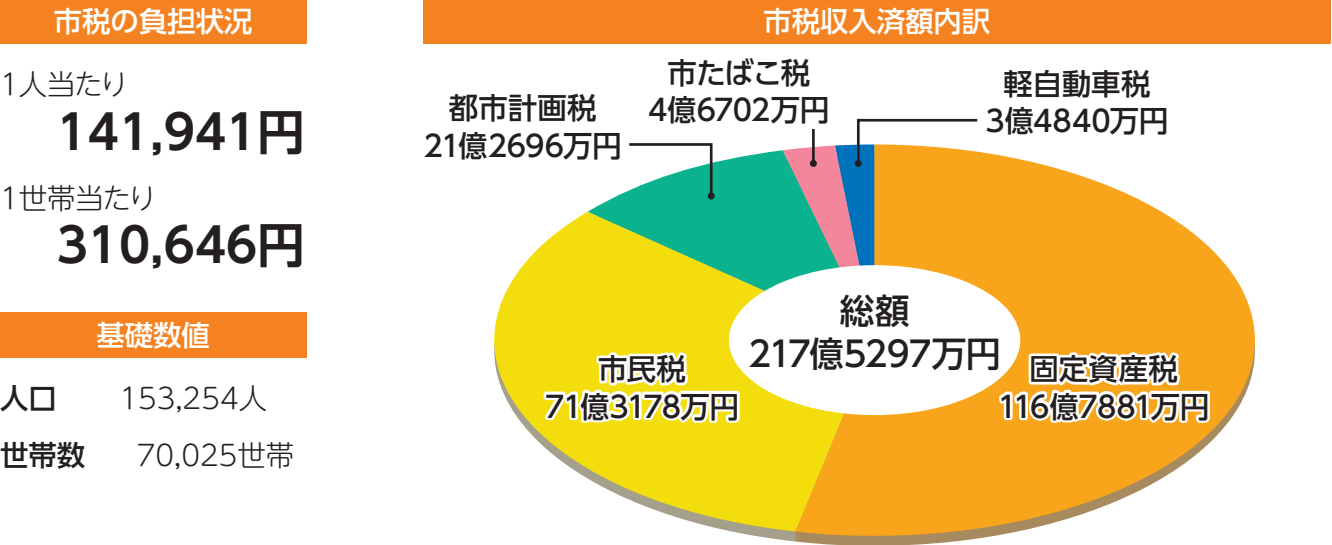


令和6年度
上半期 財政状況

(9月30日現在)

問 財務課 (☎62-1006) ID 1017741

市では毎年6月と12月、税金がどのように使われたかをお知らせするため、一般会計、特別会計、企業会計の財政状況を公表しています。
※市HPに用語に関する解説を掲載しています。
※各項目は、一部端数調整したものを除いて、表示単位未満を四捨五入しています。



市税の負担状況

1人当たり
141,941円
1世帯当たり
310,646円

基礎数値

人口 153,254人
世帯数 70,025世帯

市債の状況

◆一般会計

借入目的	現在高
総 務 債	8億657万円
民 生 債	9億3452万円
衛 生 債	5878万円
土 木 ・ 公 営 住 宅 債	6億3270万円
教 育 債	62億228万円
そ の 他	4億1131万円
計	90億4616万円

◆企業会計

会計区分	現在高
水 道 事 業	34億3278万円
下 水 道 事 業	145億2528万円
計	179億5806万円

健全化判断比率・資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、地方公共団体は毎年度、財政状況をチェックするため健全化判断比率を示す4つの指標と公営企業の資金不足比率を算定し、公表することとなっています。そこで、市の5年度決算に基づく状況をお知らせします。

◆健全化判断比率

(単位：％)

指標名	刈谷市	早期健全化基準
実 質 赤 字 比 率	－	11.46
連 結 実 質 赤 字 比 率	－	16.46
実 質 公 債 費 比 率	△ 1.5	25.0
将 来 負 担 比 率	－	350.0

実質赤字比率 一般会計などが黒字か赤字かを示す指標
連結実質赤字比率 全会計で見た場合の黒字か赤字かを示す指標
実質公債費比率 一般会計などが負担する公債費の比率を示す指標
将来負担比率 一般会計などが将来負担すべき負債の比率を示す指標
早期健全化基準 財政健全化への取組が必要となる基準値

◆資金不足比率

(単位：％)

公営企業会計名	刈谷市	経営健全化基準
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計	－	20.0
刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計	－	
水 道 事 業 会 計	－	
下 水 道 事 業 会 計	－	

資金不足比率 企業の経営が黒字か赤字かを示す指標
経営健全化基準 財政健全化への取組が必要となる基準値

・表中の「－」は、実質的な赤字、将来負担、資金不足が発生していないことを表しています。
・表中の「△1.5」は、返済に対して、返済に充てる財源の額が上回っているため、マイナスとなっています。

総評・・・全ての指標で基準を下回り、財政状況は健全であると言えます。